

令和2年度第2回安城市スポーツ推進審議会 書面開催結果

各委員から寄せられた回答書の集計結果は、以下のとおりです。

【議題1 第2次スポーツ振興計画に係る令和2年度事業実績について】

承認 10人、不承認 0人

<意見>

(委員)

新型コロナウイルス感染症により、大会や行事が中止になり残念な年でした。

(委員)

コロナ禍の中、できることを工夫して取り組み、ありがとうございました。

(委員)

目標値に少しずつ近づき、実施率が上がっているのによいと思います。

(委員)

記載項目に関して以下の通り、改善を要望します。

P D C Aを確実にまわしていただくため、P (項目、内容)、D (R 2実績、R 1実績)の他に、CとAの欄を設けていただき、記載いただきたい。参考に、生涯学習推進計画における「改善前」と「改善後」の事例を添付させていただきます。

⇒頂いたご要望と添付資料を参考に、改善させていただきます。

(委員)

かかる未曾有のコロナ禍においては、様々な大小の行事が中止・延期となったことは致し方なく、市民にとっても大変残念であります。その中にありながら市が一人一人の安全を優先し、暗中模索しながらも大きな混乱なく、感染拡大防止と健康的な生活のための対策や対応をとって戴けたことはとても心強く、ありがたいことでした。

(委員)

愛知県内にスポーツセンターのような短水路 (25M) の競技用公認プールが少なく、冬場など競技会を開催することが難しい状況にある。県外のプールを借りて大会の開催を予定していたが、コロナによる緊急事態宣言があり訪問の自粛のため中止となった。土日等で借りたりできれば、競技スポーツの発展につながるのではないかと思える。中止は子どもたちにとってさびしいと思えた。

【議題2 第2次スポーツ振興計画に係る令和3年度事業計画 (案) について】

承認 10人、不承認 0人

<意見>

(委員)

令和3年度は、コロナ対策を充分に行い全ての事業が行えることを望みます。

(委員)

延期で本年を迎える各種オリンピック行事では、より安全に楽しめる方法を優先することになると思うが、晴ればれとスポーツを楽しめる環境に一日も早く戻ってほしいと願います。また、そのための方法・対応も担当ごとに練っておられるとおもいます。新しい取り組みには、とかく良し悪し言われがちですが、苦難の中での取り組みをまずは最大に評価し讃えられる寛容で健全な精神を我々一人一人がもつことが肝要と感じます。

(委員)

オリンピックパブリックビューイング（アンフォーレほか）となっていますが、屋内での実施でしょうか？コロナ対策のため屋外？屋外の場合、台風等の天候悪化の場合はどのように？今般の状況下、対策は難しいと思えるが万全の対策が必要と思える。

⇒アンフォーレホールなどの屋内施設にて実施を予定しております。ご意見にありますように、マスクの着用、検温、手指消毒、参加人数の制限等、新型コロナウイルスの感染対策を万全にしたうえで実施します。

【議題3 第2次スポーツ振興計画の中間見直しについて】

承認 10人、不承認 0人

<意見>

(委員)

e モニターアンケート結果で、いろいろな声をきくことができました。コロナ禍においては健康の維持のうえでますます運動が欠かせない時代と感じます。実際に運動する機会の提供のみならず、運動に対する知的共有で認識を高めたり、競技のトッププレイヤーと触れあいを持てるしくみ（直接的なもの以外にも、オンライン観戦やファン交流などさまざまな形で）を工夫することが望まれます。またラジオ体操を知らない、やれない人も増えているようなので、普及方法についても今一度ご検討いただけたらと思いました。

⇒コロナ禍の中においても「する」「みる」「おしえる」「ささえる」スポーツの振興を図っていくことができるよう新たな取り組みや、多くの市民がラジオ体操に取り組んでいただけるような効果的な啓発方法について検討してまいります。

(委員)

ラジオ体操の普及啓発を行っているのに「ほとんど、全くしていない」が80%弱は少し多いと感じる。屋外でできる運動だと思えるので、小学校の体育の授業内での実施等は難しいのでしょうか。運動会も縮小になっており、今後ますます体を動かすことが少なくなるのではないかと思える。

⇒教員向けのラジオ体操講習会、小学1年生向けのラジオ体操教本の配布などを通じて学校での取り組みの啓発を図るとともに、多くの市民がラジオ体操に取り組んでいただけるような効果的な啓発方法について検討してまいります。